

「ガウガウ！ オマエ、逃げようとした」

「まだ、ガウから逃げれると思ってる？ ガウの方がオマエより強いのに。そんな無駄なコト、考える、とてもダメ、悪いコト。一番悪いのは、オマエ、ガウに勝てる、どこかで思ってる？ そんなコト、考えられないようにする」

「ワオオン！ ちゃんとツガイになるためにしなきゃいけないコト、する」

「しつけ、するぞ？ まだ、分かってなかった、ニンゲン、ダメ」

「しつかり、何度も、分かるまで、しつけ、してやる。アオオン！」

「ハッ、ハッ、ハッ。ガウが上、オマエが下、きちんと覚え込ませる。ほら、ガウのフタナリチンポを見る、オマエのチンポよりぜんぜん大きいゾ」

「ガウの体はあんまり大きくないけど、ふたなりチンポの大きさは群れの中でも上の方。だからガウのヨメになるオマエは幸せだな」

「この前のコト、覚えてるだろう？ オマエのケツまんこ、中出し、した」

「ちゃんと祝福してやれたから、何度も犯してる、うちにオマエ、ガウのコドモ、妊娠できるゾ？ わあ！ 匂いでわかるゾ。オマエ、ガウのチンポ見て発情してる。怖い気持ちなんてすぐに無くなるゾ」

「いつばい、何度も、子作りしたら、気持ちいくて、全部よくなる」

「ガウは、オマエと子作りするの、すぐくスキ」

「わうん！ ハッ♡ハッ♡ハッ♡ハッ♡」

「オマエの匂い、発情してる匂い強くなってきてた。ガウ分かる♡ オマエの体、フタナリチンポ欲しがってる♡ 上に乗られて、自由に動けなくされてるのに、オマエ興奮してる」

「全然、抵抗できて、ないゾ？ 体は正直♡ ガウのフタナリチンポで気持ちよくなったの、思い出してる♡ また、犯されたいんだろ？ 子作りしたくて、体発情してるゾ♡」

「ハッ♡ハッ♡ハッ♡ハッ♡アオオン！」

「オマエのチンポ♡ ガウのふたなりチンポと、こすり合わせて、ビクビク、ビクビク動いてるぞ？」

「どんどん、大きく、ガチガチに硬くなってきてる♡ ガウのフタナリチンポとこすり合わせるの、気持ちいいんだろ？ハッ♡ハッ♡ハッ♡オマエ、これだけでいいのか？」

「こすり合わせるだけ、じゃなくて、これからケツまんこに、ズボズボされること想像してるんだろ？ ガウのフタナリチンポ♡ とつても気持ち良かった？ 初めて、中出しして祝福したとき、オマエもいっぱい出してた♡」

「すられてもないのに、せーし、びゅーって出して気持ちよなぞうだったゾ♡」

「ガウも、もうガマンしない♡ オマエがせーし出しても、止めないからな♡ これも、オマエのせい♡ 美味しそうにしてる♡ デン、オマエが全部悪い♡」

「オマエもちゃんとガウのチンポ綺麗にしろ♡ 口、止まってるぞ♡ わうわう！♡ かぶう！んじゅっ、じゅるじゅるっ、じゅぶほっ、じゅほじゅほじゅほっ、じゅっぶっ。んんっ！じゅほ、じゅほじゅほっ！じゅるりっ！じゅぶりゅぶっ、じゅぶりゅりゅっ！」

「んじゅっ、じゅっ、ぬじゅぶじゅりゅっ、ぬちゅぬちゅっ、ぬっじゅぶうっ！んっ！ぶあっ！もう、ダメ？出る？せーし♡ 出す？♡ 出せ、出せ♡」

「ガウ、全部、もらう♡ オマエ、全部ガウのモノ♡ ハッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ ハアッ♡ ワウン！♡」
「かぶちゅるっ！じゅほじゅ！んん！じゅほじゅほ！じゅっほ、じゅっほ！じゅっほ！じゅっほ！じゅっほ！」

「んんウ！んんう！んんんうううんっ！」

「じゅっうっ！じゅっくくくくくくくくくく、んっ、んウ♡ ちゅるっ、ちゅうううっ、ちゅっほんっ！♡」

「んあ…じゅっくく、ハアア♡ せーし、出たな♡ 全部、飲んだぞ♡」

「このまま続けたいか？ダメだ♡ 次はガウの番♡ オマエのケツまんこ、使って、せーし出す♡」

「上にも下にも出してやってわからせてやるゾ♡ 祝福して孕み袋にしてやる、ガウ♡ ガウ♡ アオオオン！」

「んっくウ！♡ やっぱり、オマエのケツまんこ、締りスゴイ♡ んんウ！♡ でも、前より簡単に入っ
た♡ あウ！♡ あウウ♡ んん♡ ハッ、ハッ、ハッ、ああ♡ ほら、もう根本まで食べられちゃった
ぞ♡ ふたなりチンポ♡ 入れてもらえてオマエの体も喜んでるな♡ アウン！♡」

「あウ！あオ！♡ オオン♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ くウ♡ すぐく、イイ♡ オマエのケツまんこ♡ スキ♡」

「オマエのせーし飲んで、ガウの体も熱くなってる♡ アオン♡ もうチンポ、爆発しそう♡」

「すぐに出す♡ 全部、オマエの中に出すからな♡ ガウの体、こんなにしたの、オマエのせい♡ んんんウ！♡ あっ！あウ♡ おっ、おオ♡ おオんっ…おっくウ♡ おっ♡ おおっ、おっおオン！♡」

「ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ああ♡ スゴイ♡ オマエの反応、スゴく、スキ♡ んんウ♡ 発情しながら♡ 自分からケツ振って、ポズポズボされてるの、気持ちいいの見てるだけで分かる♡」

「分かった？ガウがオマエのコト、気持ちよくしてやってる♡ オマエ、独りじゃこんなに感じないぞ♡ ふたなりチンポでスポスポ♡ シュブシュブ♡ アナル犯されて、メスの喜び、味わえるのガウのおかけ♡」

「ガウはオマエより、上だぞ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡ ハッ♡」

「オマエが逃げなかつたら、ずっと犯して、犯して…♡ 立派な孕み袋にしてやる♡ コドモ、いっぱい、産ませる♡ オマエの体、全部ガウのモノだからな♡ 分かったか？♡」

